

メールについての話題

1. メールの種類

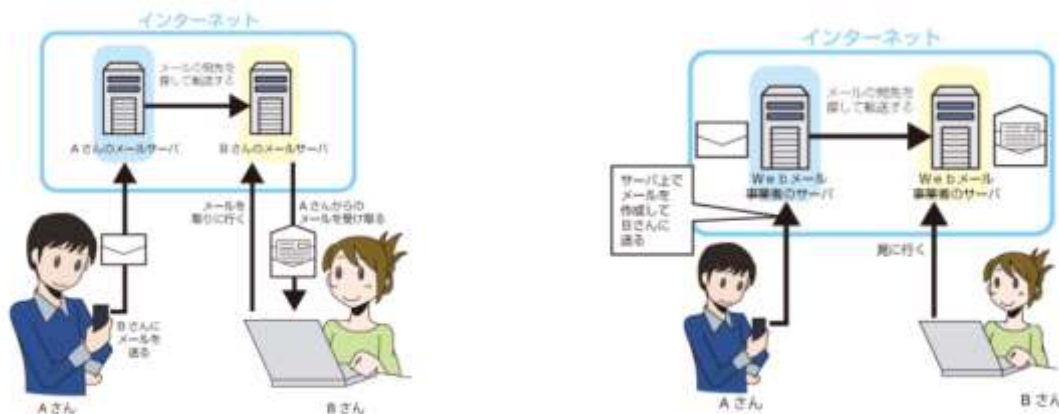
現在、メールは大きく分けると以下の4種類に分類されています。

それぞれの具体的な違いや特徴を以下の表にまとめてみました。

<p>E-mail (Eメール) Electronic mail</p>	<p>Eメールとは、インターネットを使ったメールのことで、一般的にはフレッツ光などのネット回線を契約した時にもらえる「プロバイダ(OCN・BIGLOBE・plala・So-net など)の名前が入ったメールアドレス」のことで。</p>
<p>Webメール (無料メール)</p>	<p>Webメールはブラウザから利用できるメールで、クラウドサービスの一種になります。メール本文や電話帳などのデータをクラウドに保管しているため、機種変更したりパソコンを買い替えてもログインするだけでいつでも同じ状態で使えるメールなのです。Webメールは従来のEメールにあった「パソコンやケータイを買い替えたならデータを移し替えないと使えない」というデメリットを克服した最新のメールです。 無料メール・フリーメールという呼び方もある Hotmail、Gmail、Yahoo!メール、Thunderbird、i-Cloudメール など</p>
<p>SMS (ショートメッセージ)</p>	<p>SMSはShort Masseur Service (ショートメッセージサービス)の略で、電話番号を送り先として50~70文字程度の短い文章を送るのに適しているメールサービスです。別名ショートメールやCメールとも呼ばれます。</p>
<p>MMS (キャリアメール)</p>	<p>MMSはいわゆるケータイメールのことで、Multimedia Messaging Service (マルチメディア・メッセージング・サービス)の略です。 SMSがテキスト(文章)しか送れないのに比べて、MMSでは写真や動画・音声などのファイルも送受信できます。携帯キャリアの提供するサービスなのでキャリアメールとも呼ばれます。</p>

2. EメールとWebメールはパソコンで使えるメール

パソコンで使うことが前提となっているため、写真や動画はもちろんのこと、圧縮ファイルやPDF文書などありとあらゆる形式の添付ファイルを送ることが可能です。しかし、Outlookなどのメールソフトで使う場合は送信メールサーバー(SMTP)や受信メールサーバー(POP/IMAP)などのメールアドレスの初期設定が必要になるため少し難しい印象があります。



3. パソコンのメール送受信方式（サーバー）による違い

送受信方式	内 容	メールアプリ
SMTP	電子メールを送信・転送するために用いられるプロトコル（通信形式）でメールサーバーに送信する際やメールサーバーどうしの中で電子メールが転送される際などに利用される。	殆どのメールの送信方式
POP	メールサーバーに到着した電子メールを取り出すためのプロトコル。受信したメールをすべてクライアント側のフォルダにダウンロードしてから閲覧を行う方式を採用しているため、基本的には単一のローカルマシンでのメール管理に向いている。	※ Windows メール ※ Windows Live メール Office Outlook ※ サポート終了
IMAP	メールサーバーから電子メールを受信するためのプロトコルの一種で、メールサーバー上でメッセージを保存・管理できるプロトコル。オンラインでサーバー上に設けたメールボックスにアクセスし、操作や管理を行う。そのため、外出先や異なるマシンからでも同じメッセージを確認できるという利点をもっている。送信者情報を確認してから本文をダウンロードしたり、添付ファイルを除いた情報のみダウンロードしたり、添付ファイルのみをローカルフォルダに保存したりといった操作が可能となっている。	Hotmail (Microsoft) Gmail (Google) Yahoo メール(Yahoo JPN) i-Cloud メール(Apple) Thunderbird (Mozilla) Windows10 メール ※POP 併用もある

- ・ SMTP : Simple Mail Transfer Protocol
- ・ POP : Post Office Protocol
- ・ IMAP : Internet Message Access Protocol

4. メールのマナー（エチケット）について

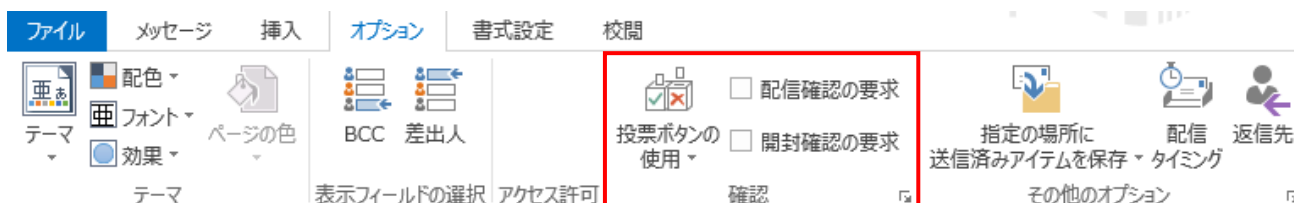
- ・ 不用意な“全員に返信”メールは慎みましょう！
- ・ チェーンメールは転送しない

不特定多数の人へ次々と転送されるよう求める内容のメール、代表的なのは「不幸の手紙」電子メール版

- ・ 返信⇒返信⇒返信 を繰り返すメールや、特に途中で件名と異なる内容の返信メール
- ・ 送信者名がメールアドレスの場合は、本文中に必ず名前を記入するか、署名を付けましょう。

5. Office Outlook の特別な機能

メールの新規作成のメニュータブのオプションには



確認グループに、「開封確認の要求」や「投票ボタンの使用」など特別な機能があります。

・開封確認の要求

重要な内容のメールなど、受信者が何時メールを開封したのかを確認したい場合には、「 開封確認の要求」にチェックを入れて送信すると、受信者が開封時に折り返し“何時開封されました”と返信メールが自動的に受信される。

但し、むやみに使うべきものではない。

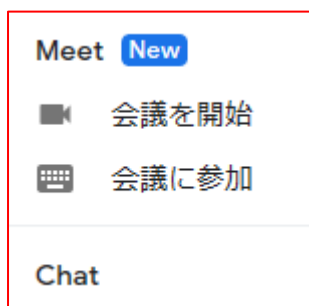
・投票ボタンの使用

組織やグループ全員が OfficeOutlook を使用している場合には、会議や食事会などの参加・不参加を投票ボタンに「参加・不参加」を作成すれば、受信者が「参加」「不参加」のボタンをクリックするだけで送信者に回答が自動的に返信される機能。

今般のコロナ禍での AC パソコン倶楽部の「E メールによる総会」等にも活用できる機能でもある。

6. Gmail に最近付加された機能

今般のコロナ禍の状況でテレワークが推奨された折、Gmail に付加された機能で、最大 100 人と同時にメールのやり取りやチャットでの交信できるシステム。



①. 代表者がアカウントとパスワードを取得して

②. 参加者がパスワードを入力して会議に参加する のようである。

Gmail アドレスは簡単に取得できるので、外出先などでも会議に参加できるという利便性がある。

以上

参考：とはサーチ
IT用語辞典
121ware.com